

日光市広報

9月号(通55号) 毎月1回1日発行 発行 栃木県日光市石町999 日光市役所 編集 総務課 統計広報係 印刷 栃木県重要印刷



十月一日 午前零時を以て、全国いっせいに、国勢調査がおこなわれる。国勢調査は五年ごとにおこなわれるが、第一回は、大正九年におこなわれた。だから今年の国勢調査は、第九回といふことになる。また十年ごとに大規模調査がおこなわれるが、こゝには、その大規模調査にあつては、

今月の問題

九月十五日は「としよりの日」である。この日から一週間、としよりの福祉週間として、敬老会や、その他の行事がおこなわれる。家庭でも、なか心にあたることを、してあげたいものである。また、その家庭が自然と子どもの教育にもよい影響を与えることになる。

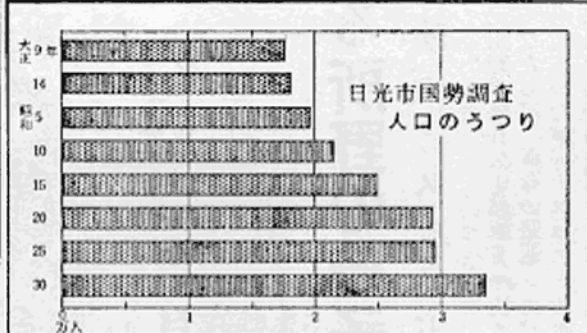
取りのぞきたい世代の壁

九月十五日は「としよりの日」である。この日から一週間、としよりの福祉週間として、敬老会や、その他の行事がおこなわれる。家庭でも、なか心にあたることを、してあげたいものである。また、その家庭が自然と子どもの教育にもよい影響を与えることになる。



敬老の精神

的解決策は、「老人」が積極的に安定すること、スエーデン、デンマークなどでは、完全な社会保障制度がある。そうして意欲から、わが国でようやく国民年金制度が発足したことには意義があることといえよう。



軌道にのる国民年金 十月から拠出制実施 「国民のみならず、この八月から九月までの二ヶ月間を、国民年金制度(拠出制)の普及期間として、全県下

国勢調査の調査内容

- 世帯主が記入する欄 ①氏名 ②世帯主との続柄 ③男女の別 ④出生の年月日 ⑤国籍 ⑥一年前の常住地 ⑦教育 ⑧配偶の関係 ⑨結婚年数 ⑩子供の数
調査員が記入する欄 ①就業状態 ②就業時間 ③事業所の名称 ④事業所の事業の種類 ⑤本人がしている仕事の種類 ⑥従業上の地位 ⑦従業地または通学地 ⑧住宅 ⑨家計の収入の種類

結果の公表

昭和三十三年ごろ、すべての集計を完了してから、総理府から発表になるが、日光市では、とくに行政管理局の許可をえて、町内別、産業別人口、など五項目をとりとて、集計し、今年度中に発表することになっている。

調査期日

準備調査と二度おこなわれる。九月二十四日から、三十日までの間に、調査員が各世帯を訪問して、世帯主記入事項を依頼する。本調査は、十月一日から三日までの間に、調査員が各世帯を訪問して、聞き取り調査をする。(調査項目は、別項のとおり)

登録されていないと選挙はできない

九月十五日現在で 基本選挙人名簿調製 この調製は九月十五日から二十日までの五日間で実施する。選挙人名簿に登録される資格のある人は、次のような場合、 九月十五日現在で、ひきつづき三ヶ月日光市の区域内に住所がある人(今年の六月十六日以前から住んでいる人)で、今年の十二月二十日現在で、年齢二十歳以上の者(昭和十五年二月二十一日以前に生れた人)ただし天災事変による移住者や海外引揚者については、三ヶ月に達しなくても登録される。

P R

- 税金は期限内に納めなければならぬことを、知つていても旅行とか急病とか、つい期限をかこしてしまふことが多々ある。とが、納税組合に加入して、納税準備金として、あらかじめ、お金の準備をしておくと、納付できる。手間はかからない。お金の準備も、手間はかからない。お金の準備も、手間はかからない。

制度のあらまし

二十歳から五十五歳までの人なら、強制加入と任意加入の区別がある。八月六日、県庁前広場で、横川知事は、このようにお話しをされた。横川知事は、このようにお話しをされた。横川知事は、このようにお話しをされた。

納税貯蓄組合

- 中鉢石町 (野部 豊作) 下鉢石町 (尾黒治一郎) 稲荷町一丁目 (高橋 貞雄) 稲荷町二丁目 (小池 実) 稲荷町三丁目 (田中 政吉) 以上三十一組合 ()内は組合長名。